

大崎が手痛い2連敗 上位3強が急接近!

～第32回日本ハンドボールリーグ第12週～

第32回日本ハンドボールリーグ第12週は12月12、15日に愛知などで男子4試合が行われ、単独トップの大崎電気が大同特殊鋼に32-34と苦杯をなめて手痛い2連敗、3位の湧永製薬はトヨタ紡織九州に35-29と快勝した。これで大崎、大同、湧永の上位3チームが急接近、年明けからの首位争いががぜん熱気を帯びてきた。そのほか北陸電力を28-21で一蹴したHondaが勝点13をマークしてトヨタ車体に並び、トヨタ自動車は豊田合成を29-21で退けて今期初勝利をものにした。

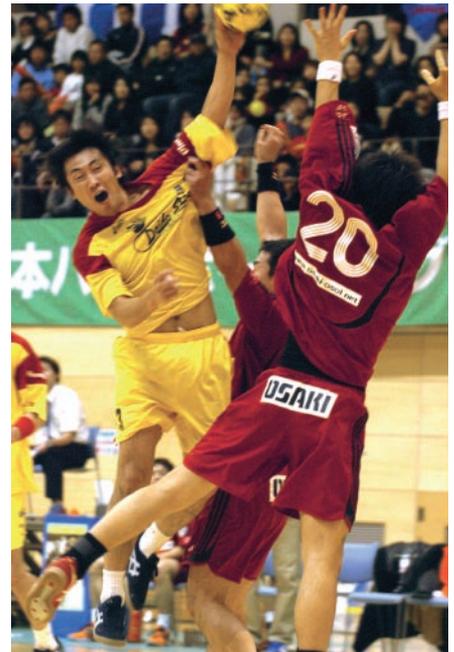
今週のハイライトは埼玉での大崎-大同戦。前半立ち上がり、宮崎、猪妻の連打で好スタートを切った大崎に対し、大同も末松のカットイン、白元詰のミドルなどで応戦、一進一退の展開が15分過ぎまで続いた。クイックスタートを多用する両チームのスピードあふれる攻防にスタンドもヒートアップ。大崎は大同・地引の退場を機に豊田の速攻などで3連取して24分14-14と並んだが、ここから大同は白に代わって登場した左腕・李才佑が25分からの4分間で4点を奪う大活躍。これで勢いづいた大同が19-16と3点リードで折り返した。

後半開始早々、大崎は前田、中川の3連打で同点に追いつき、その後は両チーム持ち味を發揮しての1点を争う激しい攻防戦が続いた。大崎は望月退場の間に豊田、太田の2連続速攻で15分27-24と優位に立ったが、大同も一歩も譲らず山本のサイドや李の速攻などで得点を返し、18分28-28として再び試合は振り出しに戻った。

残り10分の勝負所で流れをつかんだのは大同。21分に浦田の速攻で29-29としたあと武田のミドル、松林のサイドで一気にたたみかけ、25分過ぎには大崎・前田の退場に乗じ、末松、岸川の連打で33-30と3点リード。大崎は大同の果敢なディ

フェンスに宮崎、中川らバックプレーヤー陣の動きを封じられ、ポストへのパスを再三カットされて速攻の失点が重なった。さらに要所のノーマークを大同・GK高木に阻まれたのも誤算となり、結局、大同がそのままリードを死守して貴重な勝利をつかんだ。

湧永-紡織戦は、立ち上がり紡織が堅い守りから速攻や中島、藤山のミドルなどで10分過ぎに6-3とリード。湧永も高いディフェンスを生かし、下川、新らの速攻で点差を詰め、18分過ぎに東の7mTで11-10と逆転に成功、そのまま優位をキープして18-15で前半を終えた。後半出だしも湧永ペース。紡織の前半最後の退場が解けない時間帯に東長濱の得点で好スタートを切ると、下川、新の連続速攻でペースアップ、8分過ぎには24-18とリードを広げた。紡織も中島、海道らのミドルで追撃するが、湧永はポストプレーを多用して着実に加点、GK志水を軸とする手堅い守りで危なげなく逃げ切った。



強打を連発して大同特殊鋼に勝利を呼び込んだ李才佑

第13週の日程

1月12日(土)・佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)

・熊本・熊本県立総合体育館(JR鹿児島本線上熊本駅徒歩5分)

・鹿児島・霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)

1月13日(日)・佐賀・トヨタ紡織クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分)

・熊本・熊本県立総合体育館(JR鹿児島本線上熊本駅徒歩5分)

・大分・別府市総合体育館(べっぶアリーナ)(JR日豊本線別府駅バス「べっぶアリーナ前」徒歩5分)

・宮崎・綾てるはドーム(JR南線南宮崎駅宮崎交通バスセンター、「綾」行バスで「綾待合所」徒歩5分)

・鹿児島・霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)

13:00～(女)北国銀行×HC名古屋

15:00～(男)トヨタ紡織九州×Honda

12:00～(男)豊田合成×北陸電力

14:00～(女)オムロン×三重バイオレットアイリス

16:00～(男)大同特殊鋼×トヨタ車体

13:00～(男)湧永製薬×トヨタ自動車

15:00～(女)ソニーセミコンダクタ九州×広島メイプルレッズ

14:00～(男)トヨタ紡織九州×トヨタ自動車

13:00～(女)オムロン×広島メイプルレッズ

12:30～(女)北国銀行×三重バイオレットアイリス

14:10～(男)北陸電力×大同特殊鋼

15:30～(男)大崎電気×豊田合成

13:00～(女)ソニーセミコンダクタ九州×HC名古屋

15:00～(男)湧永製薬×トヨタ車体

トヨタ自動車は今シーズン初勝利

12月12日、愛知でのトヨタ自動車-豊田合成戦は平日開催。ともに今シーズンの初勝利を狙う両者の激突は、スタートから一進一退の展開となった。前半13分、7-6と合成がわずかにリードした場面から試合が大きく動き、自動車は山口の7mTを皮切りに、福田、栗崎、光増も続いて22分までに6連取。合成が1点を返してから山口らで4連取した自動車が、前半を16-9と大きくリードして折り返した。昨シーズンの対戦で自動車に2勝している合成も、後半開始3分過ぎから渡久山の7mTなどで3連取。さらに流れをつかみかかったが、前半で勢いづいた自動車は主導権を手放すことなく試合を進め、29-21で快勝。11戦目で初勝利をマーク。逆に合成は11戦全敗と白星なしのまま年越しとなった。

15日、福井での北陸電力-Hondaの戦いは、前週、トヨタ紡織九州と引き分けて勢いあふれるホームの北電が山原の小気味良い活躍で先行。前半を12-10と2点リードして後半に向かった。

後半に入るとHondaが攻勢に転じた。7分から10分にかけての4連続得点で17-14と態勢を入れ替えたHondaは、その後、北電・高橋、杉山、表に3連打を許していったんは同点に並ばれたものの、14分過ぎから柳本、鶴見らで力強く5連取。終盤も3連打でダメを押ししたHondaが北電の勢いを抑え、6勝目をマークした。

12月20日からは全日本総合選手権が開催され、年内のスケジュールはこの第12週で最後。年明けの第13週は1月12、13日の両日に組まれ、プレーオフ進出への生き残りをかけて大同特殊鋼、湧永製薬との連戦に挑むトヨタ車体、同じくソニーセミコンダクタ九州、オムロンとの連戦が待ち受ける広島メイプルレッズの戦いぶりなどに注目が集まる。

◆ 12月12日 (水) 男子 愛知・スカイホール豊田

トヨタ自動車	29	(16-9)	21	豊田合成	0勝0分11敗
1勝0分10敗		(13-12)			
2/3	岩田	大立	K	<2/4>	
0/1	0/0 高野	飛田	0/0		
	2/4 坂口	黒木	0/0		
1/1	5/6 栗崎	桶谷	1/5		
0/1	0/0 小林	桑田	5/9		
	0/1 多和田	大植	0/0		
	K 佐藤	渡久山	0/7	3/3	
	0/0 澤田	今村	3/9		
	0/1 出會	中村	2/2		
<0/3>	K 稲本	椿原	3/5		
	6/12 光増	藤堂	K		
	0/2 三上	藏元	0/0		
	5/10 福田	河島	0/0		
1/1	7/10 山口	嶋中	4/8		

2/4 27/49 8 (FPP) 9 18/45 3/3
審判 (坪井・河合) 観客 413人

◆ 12月15日 (土) 男子 埼玉・和光市総合体育館

大同特殊鋼	34	(19-16)	32	大崎電気	10勝0分2敗
9勝1分2敗		(15-16)			
<0/1>	K 荻田	浦和	K		
4/4	松林	豊田	7/11		
8/12	末松	前田	5/6		
1/1	浦田	中川	3/6		
2/4	富田	佐藤	0/0		
0/2	地引	永島	1/2		
2/10	武岩	本田	6/12		
2/4	岸川	太田	3/3		
	K 高木	濱口	K		
7/10	李才佑	岩永	1/7		
0/1	千々波	東	0/1		
3/4	山本	猪妻	1/4	1/1	
5/12	白元詰	望月	1/1		
0/0	渡久川	宮崎	3/6		

0/0 34/64 9 (FPP) 7 31/59 1/1
審判 (仲田・植村) 観客 930人

◆ 12月15日 (土) 男子 福井・北陸電力福井体育館フレア

Honda	28	(10-12)	21	北陸電力	4勝1分7敗
6勝1分5敗		(18-9)			
5/5	中谷	高橋	4/6		
6/9	鶴見	神田	2/10		
1/2	5/7 柳本	落合	3/4		
	0/0 河瀬	桜井	3/10		
1/2	4/7 竹田	前田	1/1		
	4/8 横地	高田	1/1		
	0/0 伊藤	杉山	1/3		
	1/1 青山	大谷	0/0		
<0/1>	K 吉村	表	1/1		
1/2	0/0 野嶋	安藤	K	<3/6>	
	K 吉井	山原	3/5	2/2	
<0/1>	K 四方	亀田	0/0		
		石塚	0/0		
		有江	K		

3/6 25/37 4 (FPP) 9 19/41 2/2
審判 (佐々木・高原) 観客 333人

◆ 12月15日 (土) 男子 佐賀・佐賀県総合体育館

湧永製薬	35	(18-15)	29	トヨタ紡織九州	4勝2分5敗
8勝2分1敗		(17-14)			
<1/1>	K 志水	松野	K	<1/3>	
7/7	下川	中島	9/15		
1/2	濱本	西端	0/0		
2/3	山中	村上直	1/2		
0/2	福田	植木	0/0		
1/1	5/6 東	村上秀	4/9		
	K 坪根	佐久間	0/1		
	4/5 新	鶴田	1/1		
	1/1 武藤	海道	5/7		
0/1	0/0 今井	阪	4/6		
	K 松村	鈴木	2/2	0/1	
	3/5 古家	藤山	3/5		
	6/7 山口	船木	0/0		
1/1	4/7 東長濱	泉原	0/1		

2/3 33/45 3 (FPP) 9 29/49 0/1
審判 (金子・児玉) 観客 333人

Team Topics

オムロン オムロンピンディーズ



全国どこへ行ってもホームのような雰囲気を

オムロンピンディーズ応援団は、オムロンリレーアンドデバイスの社員を中心にホーム熊本に70名、また京都・東京にもオムロン社員を中心に応援団が組織され、全国各地で連携を取り合い、活動しています。

私たち応援団が常に意識しているのは、『全国どこへ行ってもホームのような雰囲気を!』ということ。選手たちが安心して実力を発揮できるような会場作りこそ最も重要なことだと考えています。遠方の試合会場では、少人数で活動することも、しばしば。そんなときに力になってくれるのは、やはり地元の学生さんやファンの方々です。特に助けられるのは、元気のあり余った女子高生達。私たちと一緒に大声を出して応援してくれるのはもちろんのこと、ときには新しい応援を一緒に考えてくれたり、応援に関する

アドバイスをしてくれたり、力強いパートナーになってくれます。

しかしながら、ただ応援をお願いするだけでは会場の皆さんの協力を得ることは難しいものです。私たちが心がけているのは、選手たちの華麗で迫力溢れるプレーと同時に、応援も楽しんでいただきたいということ。試合前に応援練習をしながら、色んな話をしたり、応援をしていく中でもみんなで踊れる振付けを考えたり、応援歌を考えたりと、ファンの方々に『応援楽しかった』とか『また応援したい』と言ってもらえるような活動になるよう、応援団員全員が意識しています。

これからも日本一の選手たちの名に恥じない応援団でいられるよう頑張っていきますので皆様のご協力をよろしくお願いします。



男女個人賞レース 第12週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	90点 (12試合)	1 上町 史織 (北国銀行)	83点 (9試合)
2 白元 喆 (大同特殊鋼)	68点 (11試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	71点 (9試合)
2 鶴見 拓 (Honda)	68点 (12試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	65点 (9試合)
4 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	67点 (11試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	54点 (9試合)
5 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	66点 (12試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	51点 (9試合)
6 下川 真良 (湧永製薬)	65点 (11試合)	6 横嶋 かおる (北国銀行)	46点 (9試合)
6 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	65点 (11試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点 (9試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	62点 (10試合)	8 菅谷 美奈 (HC名古屋)	42点 (9試合)
8 香川 将之 (トヨタ車体)	62点 (11試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	40点 (9試合)
10 宮崎 大輔 (大崎電気)	60点 (12試合)	10 佐久川 ひとみ (オムロン)	37点 (8試合)
11 猪妻 正活 (大崎電気)	56点 (11試合)	10 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	37点 (9試合)
12 竹田 寛明 (Honda)	54点 (12試合)	12 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点 (9試合)
13 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	53点 (11試合)	12 坂元 智子 (オムロン)	35点 (9試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬)	53点 (11試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	35点 (9試合)
13 門山 哲也 (トヨタ車体)	53点 (11試合)	15 橋本 寛子 (バイオレットアイリス)	34点 (9試合)
13 神田 友和 (北陸電力)	53点 (12試合)		

フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	83点 (12試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	64点 (9試合)
2 鶴見 拓 (Honda)	68点 (12試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	51点 (9試合)
3 下川 真良 (湧永製薬)	65点 (11試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51点 (9試合)
3 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	65点 (11試合)	4 横嶋 かおる (北国銀行)	46点 (9試合)
5 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	61点 (11試合)	5 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点 (9試合)
6 宮崎 大輔 (大崎電気)	60点 (12試合)	6 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点 (8試合)
7 白元 喆 (大同特殊鋼)	58点 (11試合)	6 菅谷 美奈 (HC名古屋)	36点 (9試合)
8 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	57点 (12試合)	6 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	36点 (9試合)
9 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	53点 (11試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点 (9試合)
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	53点 (11試合)	9 坂元 智子 (オムロン)	35点 (9試合)
9 神田 友和 (北陸電力)	53点 (12試合)	9 長野 かづさ (ソニー)	35点 (9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 下川 真良 (湧永製薬)	65点/98射 0.663	1 横嶋 かおる (北国銀行)	46点/62射 0.742
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	53点/80射 0.663	2 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点/49射 0.735
3 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	57点/91射 0.626	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点/49射 0.714
4 鶴見 拓 (Honda)	68点/119射 0.571	4 坂元 智子 (オムロン)	35点/51射 0.686
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	83点/148射 0.561	5 上町 史織 (北国銀行)	51点/83射 0.614

7mスロー得点賞

1 香川 将之 (トヨタ車体)	30点 (11試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	36点 (9試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	16点 (11試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	32点 (9試合)
3 山原 佑太 (北陸電力)	13点 (12試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	29点 (9試合)
4 東 慶 一 (湧永製薬)	12点 (11試合)	4 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	22点 (9試合)
5 猪妻 正活 (大崎電気)	11点 (11試合)	5 東 サヤカ (ソニー)	15点 (9試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 安藤 功規 (北陸電力)	7本/16射 0.438	1 飛田 季実子 (ソニー)	9本/22射 0.409
2 木下 国大 (トヨタ車体)	8本/19射 0.421	2 木澤 尚子 (北国銀行)	7本/21射 0.333
3 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	9本/23射 0.391	3 田代 ひろみ (北国銀行)	8本/25射 0.320
4 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	7本/21射 0.333	4 森田 由美 (バイオレットアイリス)	5本/16射 0.313
4 志水 孝行 (湧永製薬)	4本/12射 0.333	5 高森 妙子 (メイプルレッズ)	10本/33射 0.303

第32回日本ハンドボールリーグ成績表

第12週終了 12月15日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	Honda	トヨタ紡織九州	北陸電力	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	大崎電気	/	33 32	39	40 35	31 27	39 36	36	43	38	12	10	0	2	20	429	342	87	
		29 34	/	27	34 32	23 31	27 32	28	21	24									
2	大同特殊鋼	29 34	33 32	/	31 25	41	32	32	36	39 41	46 35	12	9	1	2	19	421	334	87
		33 32	31 29	31	/	25	31	27	21 19	25 30									
3	湧永製薬	27	31 29	31	31	/	32	29 35	29 40	45	38	11	8	2	1	18	366	272	94
		39	31 25	28	28	/	23	29 29	9 22	16	21								
4	トヨタ車体	34 32	31	28	/	25 28	31	35	37 35	34 43	12	6	1	5	13	393	351	42	
		40 35	41	31	25 27	/	25	36	17 24	27 23									
5	H o n d a	23 31	25	23	25 27	/	25	28 28	32	35 38	12	6	1	5	13	340	326	14	
		31 27	32	32	25 28	32	/	21 21	24	24 29									
6	トヨタ紡織九州	27 32	31	29 29	25	32	/	35 25	43	39	11	4	2	5	10	347	329	18	
		39 36	32	29 35	31	25	23 25	/	22	32									
7	北陸電力	28	27	9 22	36	21 21	23 25	/	33 26	29	12	4	1	7	9	300	358	-58	
		36	36	29 40	35	28 28	35 25	14 25	/	27									
8	トヨタ自動車	21	21 19	16	17 24	24	22	14 25	/	29	11	1	0	10	2	232	395	-163	
		43	39 41	45	37 35	32	43	33 26	21	/									
9	豊田合成	24	25 30	21	27 23	24 29	32	27	21	/	11	0	0	11	0	283	404	-121	
		38	46 35	38	34 43	35 38	39	29	29	29									

順位	女子	ソニーセミコンダクタ九州	オムロン	北国銀行	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ソニーセミコンダクタ九州	/	24 37	22 27	29	28 33	46 35	9	7	0	2	14	281	213	68
		25 29	/	21 26	32	25 23	18 14								
2	オムロン	25 29	24 37	27 29	34 25	15	12 20	9	7	0	2	14	265	223	42
		24 37	27 29	/	27 27	31 30	34								
3	北国銀行	21 26	27 29	27 29	27 27	31 30	34	9	6	0	3	12	252	208	44
		22 27	35 20	26 22	/	23 15	18								
4	広島メイプルレッズ	32	34 25	26 22	24 33	33 29	9	4	1	4	9	258	243	15	
		29	36 29	27 27	24 30	/	15 26								
5	三重バイオレットアイリス	25 23	15	23 15	24 30	27 25	9	2	1	6	5	207	246	-39	
		28 33	31	31 30	24 33	20 16	/								
6	H C 名古屋	18 14	12 20	18	15 26	20 16	9	0	0	9	0	159	289	-130	
		46 35	31 29	34	33 29	27 25	27 25								

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。